



題字 中洲正堯学長



第4回AIEJ/ユネスコ青年交流信託基金大学生プログラムの実施（関連記事 6頁掲載）

## 目次

規則改正等 .....	2	・ 運営諮問会議	
・ 兵庫教育大学教員の任期に関する規則の一部を改正する規則		・ 第4回AIEJ/ユネスコ青年交流信託基金大学生プログラムの実施	
・ 兵庫教育大学学校教育学部履修規程の一部を改正する規程		・ 学生指導研究会の実施	
学事 .....	3	・ 大学院説明会（第3回）の実施	
・ 平成16年度大学院学校教育研究科修士課程合格者状況等		・ 2003年外国人学生のための進学説明会の参加	
・ 奨学寄附金		・ 全学レクリエーション「観月の夕べ」の実施	
人事 .....	4	・ 附属小学校4年生宿泊訓練の実施	
・ 人事異動		・ 附属幼稚園わくわくキャンプの実施	
諸報 .....	5	・ 附属中学校体育祭の実施	
・ 運営評議会・教授会・学校教育研究科委員会		・ 附属中学校写生大会の実施	
・ 連合学校教育学研究科代議委員会		・ 附属小学校うれしのカーニバルの実施	
・ 連合学校教育学研究科委員会		学内委員会等委員 .....	9
		主要日誌 .....	10

- 規則改正等 -

兵庫教育大学教員の任期に関する規則の一部を改正する規則

▶改正理由

生徒指導講座の助手の任用について、新たに任期制を導入するため、所要の改正を行うものである。

規則第3号

兵庫教育大学教員の任期に関する規則の一部を改正する規則を次のように定める。

平成15年9月10日

兵庫教育大学長 中 洌 正 堯

兵庫教育大学教員の任期に関する規則の一部を改正する規則

兵庫教育大学教員の任期に関する規則（平成13年規則第6号）の一部を次のように改正する。

別表（第2条関係）中

「

学校教育学部 幼年教育講座	助手	3年	再任不可	法第4条第1項 第2号
学校教育学部 教育臨床講座	助手	5年	再任不可	法第4条第1項 第2号
学校教育学部 障害児教育講座	助手	5年	再任不可	法第4条第1項 第2号
学校教育学部 言語系教育講座	助手	5年	再任不可	法第4条第1項 第2号
学校教育学部 芸術系教育講座	助手	5年	再任不可	法第4条第1項 第2号
学校教育学部 生活・健康系教育 講座	助手	5年	再任不可	法第4条第1項 第2号
学校教育研究セン ター情報メディア 教育研究部門	助手	3年	再任不可	法第4条第1項 第2号

を

」

学校教育学部 生徒指導講座	助手	5年	再任不可	法第4条第1項 第2号
学校教育学部 幼年教育講座	助手	3年	再任不可	法第4条第1項 第2号
学校教育学部 教育臨床講座	助手	5年	再任不可	法第4条第1項 第2号
学校教育学部 障害児教育講座	助手	5年	再任不可	法第4条第1項 第2号
学校教育学部 言語系教育講座	助手	5年	再任不可	法第4条第1項 第2号

学校教育学部 芸術系教育講座	助手	5年	再任不可	法第4条第1項 第2号
学校教育学部 生活・健康系教育 講座	助手	5年	再任不可	法第4条第1項 第2号
学校教育研究セン ター情報メディア 教育研究部門	助手	3年	再任不可	法第4条第1項 第2号

に改める。

附 則

この規則は、平成15年9月10日から施行し、改正後の兵庫教育大学教員の任期に関する規則別表中、学校教育学部生徒指導講座の項の規定は、同日以降に任用される者から適用する。

兵庫教育大学学校教育学部履修規程の一部を改正する規程

▶改正理由

定期試験における不正行為を行った者に対する取扱いについて厳重に対処するため、所要の改正を行うものである。

規程第13号

兵庫教育大学学校教育学部履修規程の一部を改正する規程を次のように定める。

平成15年9月10日

兵庫教育大学長 中 洌 正 堯

兵庫教育大学学校教育学部履修規程の一部を改正する規程

兵庫教育大学学校教育学部履修規程（昭和57年規程第2号）の一部を次のように改正する。

第11条中「その者の当該」の後に「学期に履修したすべての」を加え、「不合格とする。」の後に「ただし、実地教育 ，実地教育 ，実地教育 ，実地教育 ，実地教育 ，実地教育 又は実地教育 に係る成績については適用しない。」を加える。

附 則

この規程は、平成15年10月1日から施行する。

## - 学 事 -

## 平成16年度大学院学校教育研究科修士課程合格者状況等

平成16年度大学院入学者選抜試験〔前期選抜〕を8月23日(土)及び8月24日(日)に実施し、9月12日(金)に合格者を発表した。

合格者数等は次のとおりである。

## 1 専攻・コース別合格者数等

専 攻 ・ コ ー ス 等		募集人員	応募者数	受験者数	合格者数
		人	人	人	人
学校教育専攻	教育基礎コース	12	4(2)	4(2)	6(2)
	教育経営コース	8	9(7)	9(7)	9(7)
	教育方法コース	18	17(11)	17(11)	18(12)
	生徒指導コース	8	16(10)	16(10)	12(10)
	幼年教育コース(昼間クラス)	8	7(1)	7(1)	6(1)
	幼年教育コース(夜間クラス)	若干人	11(8)	11(8)	11(8)
	学校心理コース(昼間クラス)	10	19(5)	18(5)	17(5)
	教育臨床心理コース(昼間クラス)	25	100(22)	97(22)	36(18)
障害児教育専攻		20	28(6)	27(6)	29(8)
教科・領域教育専攻	言語系コース(昼間クラス)	25	36(20)	34(20)	31(20)
	言語系コース(夜間クラス)	若干人	3(3)	3(3)	3(3)
	社会系コース(昼間クラス)	20	21(7)	21(7)	22(7)
	社会系コース(夜間クラス)	若干人			
	自然系コース(昼間クラス)	16	16(7)	16(7)	16(7)
	自然系コース(夜間クラス)	若干人			
	芸術系コース	20	14(4)	14(4)	14(4)
	生活・健康系コース(昼間クラス)	16	14(3)	14(3)	15(3)
	生活・健康系コース(夜間クラス)	若干人	1	1	1
	総合学習系コース(昼間クラス)	20	19(12)	19(12)	19(12)
	総合学習系コース(夜間クラス)	10	3(2)	3(2)	3(2)
合 計		236	338(130)	331(130)	268(129)

(注) 1. 応募者数及び受験者数は、第1志望によるものを示す。

2. ( )内の数は、3年以上の教職経験を有する現職教員(同意書なしを含む)を内数で示す。

3. 印を付した合格者数には、第2志望によるものを含む。

## 2 3年以上の教職経験を有する現職教員(同意書なしを含む)の合格者の所属学校種別内訳

計	内 訳					
	小学校	中学校	高等学校	特殊教育諸学校	幼稚園	他
129	45	35	31	10	8	0

## 3 3年以上の教職経験を有する現職教員(同意書なしを含む)の合格者の教職経験年数別内訳

計	内 訳		
	3年以上10年未満	10年以上20年未満	20年以上
129	11	89	29

## (参考) 小学校教員養成プログラム申請者

申請者数	面接試験受験者数	受講「可」と認められた者の数
57	55	34

## 奨学寄附金

寄附申込者	研究担当者	寄附の目的	金額(円)
米日財団東京事務所 所長 詫摩武雄	社会系教育講座教授 佐々木正道	佐々木正道教授の「アメリカ研究」への 助成	5,953,500
米日財団東京事務所 所長 詫摩武雄	社会系教育講座教授 佐々木正道	初等中等教育の場における国際理解教育の 実施に関しアメリカ合衆国を対象とした教 員研修のための助成	2,220,200 (分割の第3回目)

## - 人 事 -

## 人事異動

(学部等)

年月日	発令事項	新官職等	氏名	旧官職等
15.10.1	転出	和歌山大学教育学部教授	鞍谷文保	学校教育学部助教授 (生活・健康系教育講座)
"	"	琉球大学教育学部助教授	上地完治	学校教育学部助手 (生徒指導講座)
"	配置換	学校教育学部教授 (教育臨床講座)	富永良喜	附属発達心理臨床研究センター 教授
"	採用	学校教育学部助教授 (芸術系教育講座)	岡本信一	
"	臨時的任用	学校教育学部講師 (教育臨床講座)	宮野素子	

(事務局)

年月日	発令事項	新官職等	氏名	旧官職等
15.10.1	15.9.30 限り退職		田中愛子	総務部会計課情報システム係 事務補佐員
"	配置換	教務部学生課専門職員 (学生寄宿舍担当)	長舩晴雄	教務部学生課学生係長
"	"	教務部学生課学生係長	谷林径明	教務部学生課専門職員 (厚生担当)
"	担当換	教務部学生課専門職員 (厚生担当)	岡部均	教務部学生課専門職員 (学生寄宿舍担当)
"	採用	総務部庶務課人事係員	細見真梨子	
"	"	教務部学生課学生係員	藤井良憲	

## - 諸 報 -

## 運営評議会

第8回 平成15年9月10日(水)

(議題)

- 1 教員の選考開始等について
- 2 兵庫教育大学教員の任期に関する規則の一部を改正する規則の制定について
- 3 平成16年度大学院学校教育研究科入学者選抜試験〔後期選抜試験〕の学生募集人員について
- 4 平成15年度学内予算配分について
- 5 平成16年度以降における入学金及び授業料等の取扱いについて
- 6 奨学寄附金の受入れについて

## 教授会

第5回 平成15年9月10日(水)

(議題)

- 1 兵庫教育大学教員の任期に関する規則の一部を改正する規則の制定について
- 2 教員の選考について
- 3 教員選考委員会の設置等について
- 4 兵庫教育大学学校教育学部履修規程の一部改正について
- 5 定期試験について
- 6 学校教育学部出願資格認定に関する申合せについて
- 7 学部入試情報開示の実施方法(平成16年度以降分)について
- 8 平成15年度学校教育学部授業科目担当教官の追加等について
- 9 学校教育学部科目等履修生の入学について
- 10 学部学生の学籍異動について

## 学校教育研究科委員会

第5回 平成15年9月10日(水)

(議題)

- 1 平成16年度大学院学校教育研究科入学者選抜試験等〔前期選抜〕の合否判定及び長期履修学生(夜間クラス)の許可について
- 2 平成16年度大学院学校教育研究科入学者選抜試験〔後期選抜試験〕の学生募集人員について

- 3 平成15年度前期末大学院学校教育研究科修了認定について
- 4 大学院学校教育研究科担当の認定について
- 5 大学院学校教育研究科担当判定委員会の設置について
- 6 平成15年度大学院学校教育研究科授業科目担当教官の変更等について
- 7 平成16年度大学院学校教育研究科授業科目の新設改廃等について
- 8 平成16年度大学院学校教育研究科授業科目担当教官の変更等について
- 9 研究生の入学について
- 10 大学院学校教育研究科科目等履修生の入学について
- 11 大学院学生の学籍異動について
- 12 研究生の除籍について

## 連合学校教育学研究科代議委員会

第4回 平成15年9月3日(水)

(議題)

- 1 研究科教官の認定について
- 2 研究科教官の「教育研究分野の内容」の表記変更について
- 3 主指導教官代行者の指定について
- 4 論文提出による博士の学位申請資格審査員について
- 5 博士候補認定試験の実施について
- 6 平成16年度学生募集要項について
- 7 研究科研究生の入学について
- 8 博士課程外部評価実施専門委員会の設置について

## 連合学校教育学研究科委員会

第2回 平成15年9月3日(水)

(議題)

- 1 課程修了による博士の学位授与の可否及び修了の認定について
- 2 論文提出による博士の学位授与の可否について
- 3 博士課程の外部評価について
- 4 代議委員会の審議経過について

#### 運営諮問会議

9月25日(木)に、平成15年度第1回運営諮問会議を新神戸オリエンタルホテルで開催した。会議では、国立大学法人化への対応、特に、中期目標・中期計画、運営組織、学長選考等について、梶田議長(京都ノートルダム女子大学長)、佐々木委員(独立行政法人国立科学博物館長)を始め、石古委員(元社町長)、石山委員(株神戸新聞社監査役)、小東委員(社町長)、高倉委員(明海大学長)の各委員から、それぞれの立場に基づく貴重な意見や提案が述べられた。



#### 第4回AIEJ/ユネスコ青年交流信託基金大学生プログラムの実施

(財)日本国際教育協会が公募したAIEJ/ユネスコ青年交流信託基金大学生プログラムに、本学の「初等教育の拡充と改善」をテーマとしたプログラム(ユネスコ国際交流セミナー)が採択され、9月8日(月)から9月28日(日)の21日間にわたり実施された。

本プログラムでは、本学の交流協定大学である大邱教育大学校(韓国)から引率教官1人、学生3人、海南師範学院(中国)から学生3人、華南師範大学(中国)から学生4人の計11人を招へいし、本学学生と共に「初等教育の拡充と改善」について活発な意見交換が行われた。

また、参加者は、本学における講義・実習や神戸大学等他大学での講演を受講したり、世界遺産である京都、奈良の史跡を訪問し、日本の初等教育における歴史の紹介方法等を現職教員(本学の修士課程学生)から説明を受けるなど多彩なプログラムを受講した。さらに、日程の中には、兵庫県教育長表敬訪問、社町長表敬訪問なども組み込まれ、兵庫県でのトライやるウィークの取り組み、本学が位置する社町の国際交流の取り組みについ

での説明を受けた。

今後、本プログラムが韓国・中国・日本の初等教育の拡充・改善につながり、参加学生が将来教員となった際に大いに貢献するものと期待される。

#### 学生指導研究会の実施

平成15年度学生指導研究会が9月4日(木)から5日(金)の2日間にわたり、学長をはじめ学生委員会委員、クラス担当教官、教務部学生指導担当職員等の参加のもと実施された。

この研究会は「学生指導・支援のあり方」や「学生生活に関する諸問題」について討議を行うという目的で毎年開催されており、今回は新しい試みとして講演会を併せて開催し、より一層学生指導・支援について理解を図った。

なお、講演会は研究会の初日に開催され、全国私立大学連盟学生委員会前副委員長の関西学院大学文学部教授 細川正義氏による「私立大学における学生指導について」と題した講演に、参加者は熱心に耳を傾けた。



#### 大学院説明会(第3回)の実施

9月20日(土)、大学院神戸サテライトにおいて本学大学院(修士課程)の受験を希望する者を対象とした第3回目の大学院説明会を開催し、現職教員をはじめ、75人の参加があった。

説明会では、濱名副学長から教育課程や平成16年度から新たに導入する制度等の概要説明が行われた。引き続き、各講座・事務局担当課ごとに設けられたテーブルで個別相談が行われ、予定の時間を超えて熱心な質疑応答が行われた。

2003年外国人学生のための進学説明会の参加

(財)日本国際教育協会主催による「大学等へ進学を希望している外国人就学生対象の進学説明会」が、大阪会場は8月31日(日)に、東京会場では9月7日(日)にそれぞれ開催され、本学も専用ブースを設けて参加し、外国人学生からの個別の質問・相談に応じた。

本学ブースには、両会場で約90人の進学相談があり、入学試験の内容や手続き等について質問があった。また、学生募集要項等の資料を求める者も多く、関心の高さを伺わせるものであった。



全学レクリエーション「観月の夕べ」の実施

9月11日(木)、本学ローンステージにおいて、地域と大学間の交流を図ることを目的とした社町主催の第21回「観月の夕べ」が実施され、社町民、本学教職員等約300人が参加し、地域交流・教職員相互の親睦を図った。



仲秋の名月にあたる当日は、兵教大邦楽部による箏演奏のほか、兵教大社よさこい部の踊り、留

学生による太極拳の披露や民族楽器の演奏が行われた。

また、9月8日から本学が実施している「第4回AIEJ/ユネスコ青年交流信託基金大学生プログラム」で招へいしている韓国、中国から学生等の紹介が行われ、それぞれ日本語、英語、中国語、韓国語で自己紹介し、参加者から暖かい拍手で歓迎された。

参加者は、日本の風情を味わいつつ地域交流・国際交流に触れあう有意義なひとときを過ごした。

附属小学校4年生宿泊訓練の実施

9月3日(水)から5日(金)までの2泊3日の日程で、朝来郡山東町の兵庫県立南但馬自然学校において、附属小学校4年生87人が参加した「宿泊訓練」が実施された。

1日目は、朝来山の中腹まで登山をし、その後自炊活動でカレーライスを作った。夜はクラスタイムで各学級、夜間ハイクや肝試し、学級レクで楽しんだ後、初めてのテントで就寝した。2日目は、自然に親しむことを中心とし、ネイチャービンゴ・ネイチャーOL・キャンプファイヤーなどネイチャーレクリエーションを行った。3日目は、朝食後自然学校を離れ、竹田城跡へ登城した。小高い山の山頂に作られた城の石垣やその景色に子供たちは、思わず感嘆の声を上げていた。

3日間を通して、子供たちは仲間と支え合って生活していくことの大切さや自然の偉大さを体感する有意義なものであった。



#### 附属幼稚園わくわくキャンプの実施

9月11日(木)・12日(金)の2日間「わくわくキャンプ」と題した宿泊保育を実施し、附属幼稚園5歳児62人が参加した。大きな布団の包みを持ち、リュックサックを背負い登園して来た幼児は、「はじまりの会」で気持ちをひとつにした後、夕食やキャンプファイヤー、入浴などの活動を行い、広い遊戯室で全員が就寝した。翌朝、登園風景を見ながら、ラジオ体操や園外への散歩、朝食を食べ、「おわりの会」では園長より一人ずつ頑張ったことを認めてもらい、5歳児にとって、やり遂げたことへの喜びや自信を味わうことができた意義ある活動となった。



#### 附属中学校体育祭の実施

9月13日(土)、台風の強い風の中、「汗と涙と青春の附中体育祭～僕たちの挑戦～」のテーマのもと、第22回体育祭を開催した。本年度は全生徒へのアンケート等により、体育祭のテーマや実施種目の検討を重ね、生徒が中心になって作り上げたもので、開会式の花火の打ち上げ、スローガンの垂れ幕を始めとし、生徒が自分たちの体育祭として実感できる内容を盛り込んだ行事になった。

この体育祭は、生徒主導で運営したことで附属中学校の行事のあり方が変わる第1歩となるものとなった。



#### 附属中学校写生大会の実施

9月22日(月)、附属中学校写生大会が実施された。

今年の写生大会は、1年生は加西市奥山寺で修復された多宝塔や朱門を描き、2年生は国宝姫路城の雄大で華麗な姿、そして3年生は明石市二見漁港の漁村風景を描いた。姫路城では制作途中の作品を通して観光客と接したり、東二見では漁師さんと交流したりと写生だけでなく、人との交流という面でも有意義なひとときを過ごすことができた。なお、10月の友嬉祭においてすべての作品が体育館に展示される予定である。

#### 附属小学校うれしのカーニバルの実施

9月27日(土)に、見事な青空の下「附属小学校うれしのカーニバル」が実施された。赤・黄・青の意気込みを感じさせるマスゲームや力のこもった綱引き、学級のまとまりを象徴するリレー、そして会場中から拍手が起こったミュージカルが行われ、「カーニバル」という名にふさわしい、子どもたち一人ひとりの輝く表現が運動場いっぱい広がった。

附属小学校では創立以来、「表現することは生きている証」として「表現すること」を大切にしてきたが、このうれしのカーニバルで培った表現する力を、これからの生活や学習につながるものにしていきたい。





- 学内委員会等委員 -

学部教務委員会

区分	委員氏名	職名(所属)	任期
旧	辻河 昌登	助教授 (教育臨床講座)	14. 4. 1~ 16. 3. 31
新	富永 良喜	教授 (教育臨床講座)	15.10. 1~ 16. 3. 31
旧	村田美由起	講師 (障害児教育講座)	14. 4. 1~ 16. 3. 31
新	鳥越 隆士	教授 (障害児教育講座)	15.10. 1~ 16. 3. 31

〔教務課〕

公開講座等委員会

区分	委員氏名	職名(所属)	任期
旧	上地 完治	助手 (生徒指導講座)	15. 4. 1~ 17. 3. 31
新	八並 光俊	助教授 (生徒指導講座)	15.10. 1~ 17. 3. 31

〔庶務課〕

地域交流推進センター運営委員会

委員氏名	職名(所属)	備考
玉井 輝雄	(公開講座等委員会委員) 教授 (生活・健康系教育講座)	

〔庶務課〕

## - 主要日誌 -

月 日	事 項
9月1日(月)	学部入学試験委員会(第4回) 全学レクリエーション「テニス大会」 (~10月) 附属図書館夜間開館開始(月-金20:00 まで)(~29日) 附属小学校・中学校・幼稚園 始業式
9月3日(水)	連合学校教育学研究科代議委員会(第 4回) 連合学校教育学研究科委員会(第2回) 博士課程外部評価実施専門委員会(第 1回) 附属小学校4年生宿泊訓練(~5日)
9月4日(木)	大学院入学試験委員会(第4回) 学生指導研究会(~5日)
9月5日(金)	国際交流委員会(第3回) 大学院教務委員会(第6回)
9月6日(土)	公開講座「スポーツが好きになる親 子教室」 公開講座「発達が気になる子どもの 家庭療育の方法」
9月7日(日)	公開講座「スポーツが好きになる親 子教室」
9月8日(月)	国立大学法人化準備委員会「組織業 務・人事制度部会」(第32回) 公開講座等委員会(第2回)
9月9日(火)	ユネスコ国際交流セミナー開講式, Welcome Party
9月10日(水)	運営評議会(第8回) 教授会(第5回) 学校教育研究科委員会(第5回)
9月11日(木)	全学レクリエーション「嬉野台観月 の夕べ」 現職教員研修支援プログラム開発に 関する調査研究会専門委員会 附属図書館選書委員会 学内講演会「タルスキー・ザイデン ベルグ論理について」 附属幼稚園わくわくキャンプ(~12日)
9月12日(金)	平成16年度大学院入学者選抜試験「前 期選抜」合格者発表 大学院出願資格事前審査申請受付(~ 16日) 附属学校園外部評価実施専門委員会 (第1回) FD推進委員会(第4回)
9月13日(土)	公開講座「スポーツが好きになる親

	子教室」 公開講座「発達が気になる子どもの 家庭療育の方法」 公開講座「現代子育て考 - 健やかに, ゆたかに - 」 附属中学校体育祭
9月17日(水)	三教育機関共同研究兵庫教育大学主 管研究(第2回)
9月20日(土)	大学院説明会(於:神戸サテライト) 公開講座「現代子育て考 - 健やかに, ゆたかに - 」
9月22日(月)	附属中学校写生大会
9月24日(水)	前期末大学院(博士・修士)修了者 学位記授与式 論文提出による博士の学位記授与式 学部教務委員会(第5回) 学校教育研究センター運営委員会(第 5回)
9月25日(木)	運営諮問会議
9月26日(金)	附属学校園外部評価実施専門委員会 (第2回)
9月27日(土)	ユネスコ国際交流セミナー閉講式, Farewell Party 公開講座「発達が気になる子どもの 家庭療育の方法」 公開講座「現代子育て考 - 健やかに, ゆたかに - 」 附属小学校うれしのカーニバル
9月29日(月)	全学レクリエーション「ボウリング 大会」(及び10/3)
9月30日(火)	附属学校園外部評価実施委員会(第 1回) 大学院教務委員会(第7回) 実地教育委員会(第4回)

編集発行 兵庫教育大学総務部庶務課

〒673-1494 兵庫県加東郡社町下久米942-1

電話 代表(0795)44-1101

(この印刷物は、再生紙を利用しています。)